

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	切除可能膵癌に対し、術前の胆管ステント閉塞が周術期の治療成績に与える影響についての検討
	研究対象者	2019年1月から2026年3月までに当施設で切除可能膵癌にプラスチックステントを留置し、GS療法後に切除に至った方
	研究目的	悪性胆道閉塞を有する切除可能膵癌に対し、ERCP(内視鏡を使って胆管や膵管の詰まりを治療する検査・処置)による Self-Expandable Metallic Stent 留置が推奨されています。ただし、手技の簡便さから、プラスチックステントを第一選択とする施設も少なくありません。プラスチックステントでは術前の胆管ステント閉塞=Recurrent biliary obstruction (RBO) が問題となるものの、RBO が周術期の治療成績に与える影響についての報告は少なく、切除可能膵癌にプラスチックステント留置および術前化学療法である GS 療法(ゲムシタピンと S-1 の 2 種類の抗がん薬を組み合わせる治療)を施行した例で、RBO(胆管ステントが再び詰まること)が周術期の治療成績に与える影響を検討します。
	研究方法	年齢、性別、臨床病期、術式手術までの日数中央値、手術時間中央値、術中出血量中央値、入院期間中央値、R0 切除割合、無再発生存期間中央値、全生存期間、GS 療法の Relative dose intensity など 50-100 例程度の情報を収集します。
	個人情報保護	提供される患者さんの診療情報は、容易に個人を特定できないように匿名化して使用させていただきます。
	研究期間	西暦 2026 年 4 月 27 日 ~ 西暦 2028 年 4 月 1 日
	利用又は提供を開始する時期	[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 総長が研究実施を許可した日 [ <input type="checkbox"/> ] 西暦 年 月 日頃 (研究の進捗によって前後いたします)
利用する試料・情報の項目(チェック[X]が入った項目を利用します)	[ <input type="checkbox"/> ] 試料:	[ <input type="checkbox"/> ] 血漿、[ <input type="checkbox"/> ] 血清、[ <input type="checkbox"/> ] 全血、[ <input type="checkbox"/> ] 末梢血から抽出した DNA、 [ <input type="checkbox"/> ] 病理検体(具体的に記載: _____)、 [ <input type="checkbox"/> ] 尿、[ <input type="checkbox"/> ] 糞便、[ <input type="checkbox"/> ] 唾液、[ <input type="checkbox"/> ] 胸水、[ <input type="checkbox"/> ] 腹水、[ <input type="checkbox"/> ] 脳脊髄液、 [ <input type="checkbox"/> ] 毛髪、[ <input type="checkbox"/> ] その他(具体的に記載: _____)
	[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 情報:	[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 年齢、[ <input type="checkbox"/> ] 生年月日、[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 性別、[ <input type="checkbox"/> ] 既往歴、[ <input type="checkbox"/> ] 併存疾患、[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 外来日・入院日・退院日、[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 臨床検査値、[ <input type="checkbox"/> ] 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[ <input checked="" type="checkbox"/> ] 臨床所見・経過 (予後追跡データを含む)、[ <input type="checkbox"/> ] ゲノムデータ、[ <input type="checkbox"/> ] 看護記録、[ <input type="checkbox"/> ] その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	消化器内科肝胆膵 戸塚 雄一郎
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター 消化器内科肝胆膵 戸塚 雄一郎 045-520-2222 (代表) 利用停止のお申し出は 2027 年 4 月 1 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	